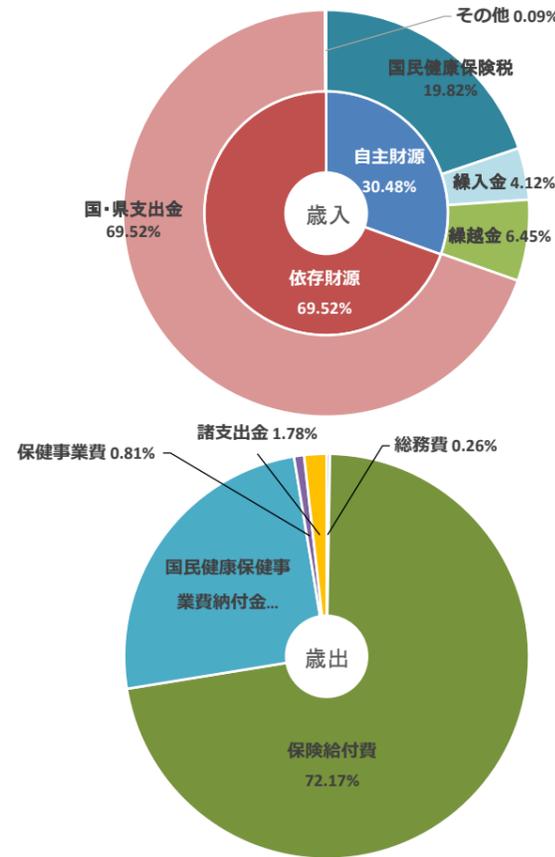


# 国民健康保険特別会計

# 令和4年度 白石町国民健康保険特別会計決算資料(総括)

住民課 保険係



	医療分	後期高齢者支援分	介護分	計
所得割	9.55%	2.65%	2.22%	14.42%
均等割	25,900円	7,400円	9,900円	43,200円
平等割	34,100円	9,800円	5,200円	49,100円
課税限度額	65万円	20万円	17万円	102万円

		R2		R3		R4		
		保険給付費(円)	前年度比	保険給付費(円)	前年度比	保険給付費(円)	前年度(前々年度)比	
						R4/R2	R4/R3	
一般	療養給付費	1,939,086,819	94.4%	2,066,398,084	106.6%	2,264,898,378	116.8%	109.6%
	療養費	18,322,369	91.2%	17,606,014	96.1%	18,425,301	100.6%	104.7%
	高額療養費	310,280,149	97.3%	324,558,112	104.6%	370,320,559	119.4%	114.1%
	計	2,267,689,337	94.8%	2,408,562,210	106.2%	2,653,644,238	117.0%	110.2%
退職	療養給付費	44,555	1.6%	0	-	0	-	-
	療養費	0	0.0%	0	-	0	-	-
	高額療養費	0	0.0%	0	-	0	-	-
	計	44,555	1.4%	0	-	0	-	-
計	療養給付費	1,939,131,374	94.3%	2,066,398,084	106.6%	2,264,898,378	116.8%	109.6%
	療養費	18,322,369	91.1%	17,606,014	96.1%	18,425,301	100.6%	104.7%
	高額療養費	310,280,149	97.2%	324,558,112	104.6%	370,320,559	119.4%	114.1%
	小計	2,267,733,892	94.6%	2,408,562,210	106.2%	2,653,644,238	117.0%	110.2%
	審査支払	6,463,023	89.3%	7,109,703	110.0%	7,149,831	110.6%	100.6%
	出産	8,820,000	105.0%	7,140,000	81.0%	5,450,730	61.8%	76.3%
	葬祭	840,000	82.4%	780,000	92.9%	1,350,000	160.7%	173.1%
	傷病手当金	90,678	-	0	-	276,507	-	-
	合計	2,283,947,593	94.7%	2,423,591,913	106.1%	2,667,871,306	116.8%	110.1%
被保険者数(年間平均)		6,106人		6,027人		5,868人		
一人当たり給付費※		371,394円		399,629円		452,223円		

※一人当たり給付費は、療養給付費・療養費・高額療養費の合計を、被保険者数で除して算出したもの。

歳入総額	3,991,837,509円	歳出総額	3,696,709,832円
歳入総額－歳出総額		295,127,677円	

歳入	自主財源				依存財源				合計					
	国民健康保険税		繰越金		諸収入		その他	国県支出金		他会計繰入金				
	金額	前年比	収納率	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比			
	791,058,512	96.01%	92.24%	257,351,114	172.98%	3,540,764	152.91%	247,503	2,775,190,000	107.65%	164,449,616	101.39%	3,991,837,509	107.44%
R3	823,902,498	-	91.32%	148,774,030	-	2,315,524	-	233,403	2,577,857,000	-	162,201,986	-	3,715,284,441	-

歳出	総務費		保険給付費		国民健康保険事業費納付金		保健事業費		諸支出金		その他	合計	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比		金額	前年比
	9,778,682	101.11%	2,667,871,306	110.08%	923,560,795	97.88%	29,764,114	130.99%	65,734,880	113.01%	55	3,696,709,832	106.91%
R3	9,671,733	-	2,423,591,913	-	943,543,955	-	22,722,644	-	58,165,032	-	238,050	3,457,933,327	-

令和4年度国民健康保険特別会計は、歳入総額 3,991,837,509円、歳出総額 3,696,709,832円、差引295,127,677円の黒字決算となっています。しかしながら、前年度からの繰越金及び令和5年度予算により精算予定の国保被保険者に対する「保険給付費」の実績額に基づく「保険給付費等交付金」の返還金等を調整した単年度実質収支は、88,732,398円の黒字となり、昨年度単年度実質収支額から黒字額が11,824,139円減となりました。

平成30年度より国民健康保険事業に県が参画し、佐賀県全体による広域化がなされ市町における国保特別会計の科目が刷新しています。県が国保財政運営の責任主体となり、各市町の「保険給付費」に必要な費用の「全額」を市町に対し「保険給付費等交付金(県支出金)」として交付されています。またその原資の一部として、県内市町は、「国民健康保健事業費納付金」として県に納付し、その納付額は、保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定されています。

国民健康保険加入者の医療費に対する給付である上記「保険給付費」の令和4年度総額については、2,667,871,306円と前年度比110.08%であり、コロナ禍以降の受診控えからの受診再開や未受診による症状の悪化等が影響しているものと思われます。

保健事業は、特定健診、人間ドック、脳ドックが主な事業で、29,764,114円の支出となっており、事業の取り組みにより疾病の早期発見と重篤症状の早期治療に結びつけることで、今後、増加傾向にある医療費の抑制を図ってまいります。

諸支出金は、65,734,880円で内訳の主なものは、令和3年度の療養給付費等負担金(普通交付金)の実績確定に伴う返還金で、50,755,881円となります。

歳入において、唯一の自主財源である国民健康保険税による収率は、791,058,512円で、各分野の持続化給付金が終了したことも影響し前年度比96.01% 32,843,986円の減収となりました。新型コロナウイルス感染症は、第5類感染症に引き下げられましたが、その爪痕は今も医療費増という形で残存しており、今後、医療費がどのように推移していくかを見極めた上で、国民健康保険税の税率変更の検討へ繋げてまいります。

単位:千円

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計 歳入								
款	1	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者国民健康保険税			所属	住民課 保険係
目 名 称	一般被保険者国民健康保険税					財 源 内 訳					
決算額	791,010					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁 5~6
(予算額)	( 774,641 )					/	/	/	/	/	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実			

1 事業概要

国民健康保険制度は、昭和32年度に国が定めた国民皆保険制度に基づき、被用者保険(いわゆる社会保険)を補完するため制度化された。現在は、社会保険被保険者資格を喪失した住民の受け皿として、保険制度の根幹を担っており、社会保障を支える重要な制度であるが、給付費の増加により健全な財政運営が困難となっている。この状況の中、国民健康保険税の適切な確保は必須である。

国民健康保険税のうち、一般被保険者保険税の収納状況については次のとおり。

2 事業実績

○一般被保険者医療給付分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	558,748,000	546,157,290	12,590,710	97.75%	0
滞納繰越分	52,410,748	19,356,121	31,993,721	36.93%	1,060,906

○一般被保険者後期高齢者支援金分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	159,721,400	156,141,978	3,579,422	97.76%	0
滞納繰越分	14,796,164	5,551,264	8,930,209	37.52%	314,691

○一般被保険者介護納付金分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	62,429,100	60,613,729	1,815,371	97.09%	0
滞納繰越分	8,947,927	3,189,790	5,627,523	35.65%	130,614

○一般被保険者合計

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	780,898,500	762,912,997	17,985,503	97.70%	0
滞納繰越分	76,154,839	28,097,175	46,551,453	36.89%	1,506,211
合 計	857,053,339	791,010,172	64,536,956	92.29%	1,506,211

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計 歳入		単位:千円							
款	1	項	1	目	2	細事業名	退職被保険者国民健康保険税			所属	住民課 保険係	
目 名 称	退職被保険者国民健康保険税					財 源 内 訳						
決算額	48					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)	( 6 )					/	/	/	/	/	6	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実				

### 1 事業概要

国民健康保険制度は、昭和32年度に国が定めた国民皆保険制度に基づき、被用者保険(いわゆる社会保険)を補完するため制度化された。現在は、社会保険被保険者資格を喪失した住民の受け皿として、保険制度の根幹を担っており、社会保障を支える重要な制度であるが、給付費の増加により健全な財政運営が困難となっている。この状況の中、国民健康保険税の適切な確保は必須である。

国民健康保険税のうち、退職被保険者保険税の収納状況については次のとおり。なお、令和2年3月末をもって退職被保険者がいなくなるため、令和2年度より現年課税はなくなる。

### 2 事業実績

#### ○退職被保険者医療給付分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	0	0	0	—	0
滞納繰越分	339,206	28,921	310,285	8.53%	0

#### ○退職被保険者後期高齢者支援金分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	0	0	0	—	0
滞納繰越分	99,404	9,073	90,331	9.13%	0

#### ○退職被保険者介護納付金分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	0	0	0	—	0
滞納繰越分	108,665	10,346	98,319	9.52%	0

#### ○退職被保険者合計

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	0	0	0	—	0
滞納繰越分	547,275	48,340	498,935	8.83%	0
合 計	547,275	48,340	498,935	8.83%	0

単位:千円

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計								
款	2	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者療養給付費			所属	住民課 保険係
目 名 称	一般被保険者療養給付費					財 源 内 訳					
決算額	2,264,898					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 2,269,602 )						2,264,898			0	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実			

県費 普通交付金

1 事業概要

一般被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受けたことに対して、療養費用の7割分を保険医療機関に支払った。

※保険者負担割合 0歳～未就学児は8割、就学児～69歳は7割、70歳～74歳は8割(現役並み所得者は7割)

国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。

2 事業実績

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年平均被保険者数	(人)	6,944	6,823	6,678	6,655	6,408	6,204	6,105	6,027	5,868
保険者負担分	(千円)	1,887,804	1,925,625	1,969,980	2,104,776	1,945,267	2,054,294	1,939,087	2,066,398	2,264,898
月平均支出額	(千円)	157,317	160,469	164,165	175,398	162,106	171,191	161,591	172,200	188,742
一人当たり支出額	(円)	271,861	282,226	294,996	316,270	303,569	331,124	317,623	342,857	385,974

3 事業効果

一般被保険者の医療費負担軽減に資している。

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円	
款	2	項	2	目	1	細事業名	一般被保険者高額療養費				所属	住民課 保険係
目 名 称	一般被保険者高額療養費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	370,269					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 370,801 )						370,269			0	14	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			
県費 普通交付金												
1 事業概要												
<p>一般被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受け、その費用が高額となり、一定額(世帯の所得状況により、70歳未満5段階、70歳以上74歳未満6段階に設定された区分毎の自己負担限度額)以上を負担した場合にその対象額を支給した。</p> <p>国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。</p>												
2 事業実績												
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
月平均支出額	(千円)	20,557	22,934	24,452	28,253	24,937	26,562	25,854	27,040	30,856		
年支出額総額	(千円)	246,682	275,213	293,427	339,031	299,244	318,745	310,248	324,481	370,269		
3 事業効果												
一般被保険者の高額療養費にかかる負担減に資している。												

単位:千円

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計																																										
款	2	項	4	目	1	細事業名	出産育児一時金				所属	住民課 保険係																																	
目 名 称		出産育児一時金				財 源 内 訳					決算書頁																																		
決算額		5,448				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																			
(予算額)		( 10,080 )							3,632	1,816	15																																		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実																																					
その他の財源 一般会計繰入金(出産育児一時金繰入金)																																													
<p>1 事業概要</p> <p>妊娠4ヶ月を超える被保険者の出産に際し、安心して出産育児ができるよう、出産育児一時金を給付した。          なお、出産育児一時金の支給基準額(40.8万円(産科医療補償制度に加入している分娩機関での制度対象分娩(在胎週数22週に達した日以後の出産(死産を含む。)をいう。)の場合は42万円))の3分の2に相当する額は、一般会計から繰り出す事が定められている。</p>																																													
<p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th colspan="6">内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付件数</td> <td>(件)</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>13</td> <td colspan="6" rowspan="2">1件当たり42万円(産科医療補償加入の場合)</td> </tr> <tr> <td>年支出額総額</td> <td>(千円)</td> <td>7,560</td> <td>8,400</td> <td>8,820</td> <td>7,140</td> <td>5,448</td> </tr> </tbody> </table>													区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	内 訳						給付件数	(件)	18	20	21	17	13	1件当たり42万円(産科医療補償加入の場合)						年支出額総額	(千円)	7,560	8,400	8,820	7,140	5,448
区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	内 訳																																						
給付件数	(件)	18	20	21	17	13	1件当たり42万円(産科医療補償加入の場合)																																						
年支出額総額	(千円)	7,560	8,400	8,820	7,140	5,448																																							
<p>3 事業効果</p> <p>被保険者の出産時の費用及び育児にかかる負担の軽減に資している。</p>																																													

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円	
款	2	項	5	目	1	細事業名	葬祭費				所属	住民課 保険係
目 名 称		葬祭費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,350				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 1,440 )								1,350		15
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実				

1 事業概要

死亡した被保険者の「葬祭を行った者」に対して支給した。(平成30年度より1件当たり3万円)

2 事業実績

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	内 訳
給付件数	(件)	39	34	28	26	45	1件当たり3万円
年支出額総額	(千円)	1,170	1,020	840	780	1,350	

3 事業効果

被保険者が死亡したとき、葬祭を行った者が負担した葬祭費用にかかる負担の軽減に資している。

単位:千円

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計																							
款	3	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者医療給付費分納付金				所属	住民課 保険係														
目 名 称		一般被保険者医療給付費分				財 源 内 訳					決算書頁															
決算額		676,422				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																
(予算額)		( 676,423 )					84,727		111,608	480,087	16															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実																	
						県費 特別交付金		その他の財源 一般会計繰入金(保険基盤安定繰入金他)																		
<p>1 事業概要</p> <p>平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は国保事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費-公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p>																										
<p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">年 度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額</td> <td>(千円)</td> <td>705,583</td> <td>687,467</td> <td>743,170</td> <td>693,415</td> <td>676,422</td> </tr> </tbody> </table>													年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	納付決定総額	(千円)	705,583	687,467	743,170	693,415	676,422
年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																				
納付決定総額	(千円)	705,583	687,467	743,170	693,415	676,422																				
<p>3 事業効果</p> <p>保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>																										

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計			単位:千円																			
款	3	項	2	目	1	細事業名	一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金			所属	住民課 保険係														
目 名 称		一般被保険者後期高齢者支援金等分				財 源 内 訳					決算書頁														
決算額		176,238				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	16														
(予算額)		( 176,239 )							29,697	146,541															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実																	
その他の財源 一般会計繰入金(保険基盤安定繰入金他)																									
<p>1 事業概要</p> <p>平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は国保事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p>																									
<p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">年 度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額</td> <td>(千円)</td> <td>188,751</td> <td>193,693</td> <td>180,759</td> <td>178,230</td> <td>176,238</td> </tr> </tbody> </table>												年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	納付決定総額	(千円)	188,751	193,693	180,759	178,230	176,238
年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																			
納付決定総額	(千円)	188,751	193,693	180,759	178,230	176,238																			
<p>3 事業効果</p> <p>保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>																									

単位:千円

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計																					
款	3	項	3	目	1	細事業名	介護納付金分納付金				所属	住民課 保険係												
目 名 称	介護納付金分					財 源 内 訳					決算書頁													
決算額	70,900					国庫	県費	地方債	その他	一般財源														
(予算額)	( 70,901 )								9,734	61,166	16													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実																
その他の財源 一般会計繰入金(保険基盤安定繰入金)																								
<p>1 事業概要</p> <p>平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は国保事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費-公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p>																								
<p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額 (千円)</td> <td>82,333</td> <td>70,973</td> <td>71,267</td> <td>71,898</td> <td>70,900</td> </tr> </tbody> </table>													年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	納付決定総額 (千円)	82,333	70,973	71,267	71,898	70,900
年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																			
納付決定総額 (千円)	82,333	70,973	71,267	71,898	70,900																			
<p>3 事業効果</p> <p>保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>																								

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計			単位:千円						
款	5	項	1	目	2	細事業名	人間ドック等事業費			所属	住民課 保険係	
目 名 称		疾病予防費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		6,012				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	17	
(予算額)		( 6,501 )					5,854			158		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実				
県費 特別交付金												
1 事業概要 人間ドック及び脳ドック健診を実施し、疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、生活習慣病を予防し、町民の健康維持増進を図った。												
2 事業実績												
ドック名	医療機関	受診数	委託料(特定健診分は別途支出)		支出額							
			ドック分	特定健診分								
人間ドック委託料	武雄杵島地区医師会	29人	18,840円/1件	7,360円/1件	546,360円	中断						
		1人	7,948円/1件		7,948円							
	織田病院	115人	16,290円/1件		1,873,350円							
	新武雄病院	6人	18,040円/1件		108,240円							
脳ドック委託料		23人	20,040円/1件			460,920円	胃がん検診(胃透視) 胃がん検診(胃内視鏡検査)					
	白石共立病院	107人	11,790円/1件			1,261,530円						
	織田病院	75人	13,972円/1件			1,047,900円						
		1人	1,562円/1件			1,562円	中断					
	樋口病院	6人	11,068円/1件		66,408円							
新武雄病院	28人	16,940円/1件		474,320円								
合 計		391人			5,848,538円							
※特定健診委託料は特定健康診査等事業費より支出												
節	細節	決算額		内容説明								
10. 需用費	消耗品費	0円										
	印刷製本費	12,375円		返信用封筒印刷								
11. 役務費	通信運搬費	150,928円		郵送料								
	12. 委託料	その他委託料	2,996,818円		人間ドック 174人							
2,851,720円			脳ドック 217人									
合 計		6,011,841円										
3 事業効果 被保険者の健康増進及び疾病予防に寄与している。												

単位:千円

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計							所属	住民課 保険係
款	5	項	2	目	1	細事業名	特定健康診査				
目名称	特定健康診査等事業費					財源内訳					決算書頁
決算額	17,987					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	(19,010)						8,493			9,494	17~18
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第4節	社会保障の充実		

県費 特別交付金

1 事業概要

高齢者の医療の確保に関する法律により、平成20年4月から医療保険者に対し、40歳～74歳の被保険者を対象とした生活習慣病予防のための特定健康診査の実施が義務付けられた。健診実施により、生活習慣病に罹患するおそれのある住民を早期に発見し、特定保健指導につなげることができた。

2 事業実績

特定健康診査

(集団健診)

実施期間	7月5日～6日	7月7日～12日	7月13日～15日	10月12日～17日	12月7日～8日	合計	16日間
実施場所	福富ゆうあい館	総合センター	有明ふれあい郷	総合センター	総合センター		3カ所
受診者数	132人	218人	218人	294人	61人		923人

(個別健診)

実施期間	4月1日～3月31日
実施場所	県内医療機関
受診者数	394人

(毎日健診)

実施期間	6月13日～3月31日
実施場所	2カ所
受診者数	67人

(ドック)

実施期間	6月1日～3月31日
実施場所	5カ所
受診者数	391人

集団健診・個別健診 毎日健診・ドック	1,775人
-----------------------	--------

節	細節	決算額	内容説明
1. 報酬	非常勤職員報酬	0円	受診勧奨通知発送事務
10. 需用費	消耗品費	237,083円	事務用品、未受診者受診票・採尿キット代、未受診勧奨用消耗品等
	印刷製本費	137,830円	住民健診ガイドブック、窓あき封筒、受診券
11. 役務費	通信運搬費	534,942円	受診勧奨及び未受診者勧奨通知郵送料等
	手数料	501,831円	データ管理手数料、未受診者診療情報提供手数料
12. 委託料	その他委託料	16,166,675円	健診委託料、未受診者対策業務委託料
13. 使用料及び賃借料	その他使用料	48,140円	健診会場使用料、データヘルス支援ツール使用料
	その他借上料	42,900円	健診会場用品リース料
18. 負担金、補助及び交付金	負担金	317,541円	OCR受診票修正対応等システム改修負担金、データヘルス計画支援システム負担金
合計		17,986,942円	

3 事業効果

被保険者にも自らの健康に関心を持っていただけるとともに、疾病の早期発見、早期治療に資している。

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計			単位:千円						
款	5	項	2	目	1	細事業名	特定保健指導				所属	住民課 保険係
目 名 称		特定健康診査等事業費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		2,258				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 3,054 )					1,956			302	17~18	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実				
県費 特別交付金												
1 事業概要												
老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年4月から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導を実施することとなった。また、特定健診で得られたデータを用い、特定保健指導対象者の選定と階層化を行い、メタボリックシンドローム等の生活習慣病の予防に努めた。												
2 事業実績												
	対象者	支援終了者	初回のみ	実績評価者								
動機付け支援	138人	37人	59人	33人								
積極的支援	59人	7人	28人	7人								
節	細節	決算額	内容説明									
1. 報酬	非常勤職員報酬	1,140,995円	会計年度任用職員(保健師・管理栄養士)報酬									
3. 職員手当等	期末手当	111,457円	会計年度任用職員期末手当									
4. 共済費	職員共済組合負担金ほか	0円	社会保険料、厚生年金、共済負担金、事務費負担金									
7. 報償費	その他報償費	243,100円	保健師等報償費									
8. 旅費	費用弁償	141,900円	会計年度任用職員費用弁償									
10. 需用費	消耗品費	196,815円	事務用消耗品等									
	印刷製本費	36,718円	保健指導用パンフレット									
11. 役務費	通信運搬費	3,596円	保健指導及び重症化予防通知郵送料等									
	手数料	71,488円	データ管理業務手数料、サポートパッケージ									
12. 委託料	その他委託料	0円	動機付け支援、積極的支援									
13. 使用料及び賃借料	その他使用料	311,960円	特定保健指導用ソフト使用料、体成分分析器賃借料									
合 計		2,258,029円										
3 事業効果												
被保険者にも自らの健康に関心を持っていただけるとともに、疾病の早期発見、早期治療に資している。												

単位:千円

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計									
款	5	項	2	目	1	細事業名	30歳代健康診査事業				所属	住民課 保険係
目名称	特定健康診査等事業費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	370					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 636 )						365			5	18	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			

県費 特別交付金

1 事業概要

老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年4月から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導を実施することとなった。  
また、健診機会がない若年層にも健診を実施し、早期から生活習慣病に関する理解を深め、将来的な予防を図った。

2 事業実績

30歳代健康診査

(集団健診)

実施期間	7月5日～6日	7月7日～12日	7月13日～15日	10月12日～17日	12月7日～8日	合計	16日間
実施場所	福富ゆうあい館	総合センター	有明ふれあい郷	総合センター	総合センター		3力所
受診者数	10人	14人	20人	10人	1人		55人

(毎日健診)

実施期間	6月13日～3月31日
実施場所	2力所
受診者数	7人

集団健診・毎日健診	62人
-----------	-----

節	細節	決算額	内容説明
10. 需用費	消耗品費	0円	
	印刷製本費	9,570円	窓あき封筒
11. 役務費	通信運搬費	14,500円	受診票・受診券送付通知、結果通知
12. 委託料	その他委託料	345,906円	健診委託料
	合 計	369,976円	

3 事業効果

若年層の被保険者にも、自らの健康に関心を持っていただけるとともに、疾病の早期発見、早期治療に資している。

年度	令和4年度	会計	国民健康保険特別会計			単位:千円																																																						
款	5	項	2	目	1	細事業名	特定健診うけと幸(受けとこう)キャンペーン事業				所属	住民課 保険係																																																
目 名 称		特定健康診査等事業費				財 源 内 訳					決算書頁																																																	
決算額		493				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																		
(予算額)		( 500 )					493			0	18																																																	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実																																																				
県費 特別交付金																																																												
<p>1 事業概要</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、特定健診の受診率は低下し、生活習慣病等の症状悪化が見られ保険給付費は増加傾向にある。本事業は、自覚症状がないまま進行する疾病の早期発見・早期治療に結び付く特定健診への関心を高めることを目的とし、また保険給付費の増加を抑制するため、特定健診の受診者に対し、抽選を実施し、賞品を贈呈するインセンティブ事業に取り組んだ。</p> <p>・インセンティブ内容                    特賞:旅館ペア宿泊券(5万円相当) 3本、しろいし商品券(1,000円分) 300本  ・キャンペーン対象者及び対象期間    令和4年4月から令和4年12月までに特定健診を受診された方</p>																																																												
<p>2 事業実績</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>健診種別</th> <th>受診者数(キャンペーン対象者)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>集団健診</td><td>923</td></tr> <tr><td>個別健診</td><td>422</td></tr> <tr><td>人間ドック・脳ドック</td><td>380</td></tr> <tr><td>毎日健診</td><td>38</td></tr> <tr><td>上記以外の健診(データ持ち込み)</td><td>25</td></tr> <tr><td>合 計</td><td>1,788</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th colspan="5">特定健診の受診状況(県データ※)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> <th>増減(前年度比)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H30年度</td><td>4,364</td><td>1,836</td><td>42.1%</td><td>—</td></tr> <tr><td>R1年度</td><td>4,271</td><td>1,845</td><td>43.2%</td><td>1.1%</td></tr> <tr><td>R2年度</td><td>4,282</td><td>1,519</td><td>35.5%</td><td>-7.7%</td></tr> <tr><td>R3年度</td><td>4,219</td><td>1,627</td><td>38.6%</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>R4年度</td><td>4,081</td><td>1,753</td><td>43.0%</td><td>4.4%</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※県データは、国保資格に係る対象者の集計方法が異なり、本事業と完全一致しない。</p>												健診種別	受診者数(キャンペーン対象者)	集団健診	923	個別健診	422	人間ドック・脳ドック	380	毎日健診	38	上記以外の健診(データ持ち込み)	25	合 計	1,788	特定健診の受診状況(県データ※)					年度	対象者数	受診者数	受診率	増減(前年度比)	H30年度	4,364	1,836	42.1%	—	R1年度	4,271	1,845	43.2%	1.1%	R2年度	4,282	1,519	35.5%	-7.7%	R3年度	4,219	1,627	38.6%	3.1%	R4年度	4,081	1,753	43.0%	4.4%
健診種別	受診者数(キャンペーン対象者)																																																											
集団健診	923																																																											
個別健診	422																																																											
人間ドック・脳ドック	380																																																											
毎日健診	38																																																											
上記以外の健診(データ持ち込み)	25																																																											
合 計	1,788																																																											
特定健診の受診状況(県データ※)																																																												
年度	対象者数	受診者数	受診率	増減(前年度比)																																																								
H30年度	4,364	1,836	42.1%	—																																																								
R1年度	4,271	1,845	43.2%	1.1%																																																								
R2年度	4,282	1,519	35.5%	-7.7%																																																								
R3年度	4,219	1,627	38.6%	3.1%																																																								
R4年度	4,081	1,753	43.0%	4.4%																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>決算額</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7. 報償費</td> <td>賞品代</td> <td>450,000円</td> <td>ペア宿泊券@50,000×3本、しろいし商品券@1,000×300本</td> </tr> <tr> <td>10. 需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>21,560円</td> <td>キャンペーンチラシ(上質紙)</td> </tr> <tr> <td>11. 役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td>21,389円</td> <td>当選者通知郵送料(300通分)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>492,949円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												節	細節	決算額	内容説明	7. 報償費	賞品代	450,000円	ペア宿泊券@50,000×3本、しろいし商品券@1,000×300本	10. 需用費	消耗品費	21,560円	キャンペーンチラシ(上質紙)	11. 役務費	通信運搬費	21,389円	当選者通知郵送料(300通分)	合 計		492,949円																														
節	細節	決算額	内容説明																																																									
7. 報償費	賞品代	450,000円	ペア宿泊券@50,000×3本、しろいし商品券@1,000×300本																																																									
10. 需用費	消耗品費	21,560円	キャンペーンチラシ(上質紙)																																																									
11. 役務費	通信運搬費	21,389円	当選者通知郵送料(300通分)																																																									
合 計		492,949円																																																										
<p>3 事業効果</p> <p>特定健診への関心を高め、受診に繋げることで、疾病の悪化を防止し保険給付費の増加抑制に資している。</p>																																																												